

第547号  
平成27年1月1日

東北税理士会

# 東北税理士会報

発行所 東北税理士会 〒984-0051 仙台市若林区新寺1丁目7-41 電話 022-293-0503  
発行責任者 会長 日出 雄平 編集責任者 広報部長 遠藤 利昭 印刷所 (株)孔栄社  
ホームページアドレス <http://www.tohokuzeirishikai.or.jp/>

本紙は再生紙を使用しております。

## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます



雪降りやまず (会津若松市)

田邊 博 (会津若松)

### 主要目次

#### 新春特集

- ・年頭のごあいさつ ..... 2
- ・新春対談 ..... 5
- ・短歌・俳句・川柳 ..... 10
- ・未年生まれ・わたしの一言 ..... 12
- ・会員フォトコンテスト入賞者決まる ..... 19
- ・会員写真展入賞作品の紹介 ..... 20

#### 一般記事

- ・支部長全体会議 ..... 25
- ・第3回理事会 ..... 28
- ・第4回常務理事会 ..... 29
- ・第2回仙台国税局との協議会 ..... 30

- ・審判所コーナー ..... 36
- ・特別寄稿：池田孝司 制度部担当副会長 37
- ・会員相談室日程表 ..... 40
- ・日税連公開研究討論会に参加して ..... 41
- ・東北税理士会が認定した研修 ..... 42
- ・成年後見人等養成研修を開催 ..... 43
- ・国際税務シリーズ ..... 44
- ・TVCM等について ..... 46
- ・社会保障・税番号制度の解説 ..... 47
- ・租税教室だより ..... 48
- ・論壇：岡崎覚 (十和田) ..... 50
- ・TAINSインフォメーションNo.30 ..... 51
- ・会議報告 ..... 52



# 新春座談会

## 日出会長&女性起業家

出席者

有限会社モイスティーヌ仙台販売

代表取締役 名倉 愛 様

株式会社バステル

代表取締役 平間由紀子 様

本会会長 日出 雄平

広報部長 遠藤 利昭

広報部常任委員 幸 かおる

今日は、起業家の名倉社長さんと平間社長さんにお越しいただきました。ご苦労されたことや楽しいお話を、日出会長と存分に語っていただきましたと思います。

日出会長 明けましておめでとうございます。

今日は、毎日のお仕事などごくばらんなお話を聞かせいただければと思っております。

名倉社長 明けましておめでとうございます。

今日は、税理士会の会長さんと税金やためになるお話を聴きできることを、とっても楽しみにしてまいりました。

平間社長 明けましておめでとうございます。

本日はお招きいただきましてとってもうれしく思っております。どうぞ宜しくお願いたします。

会長 普通のイメージからすれば、若い女性が仕事をやるなら、Oしが簡単で楽だろうなと正直思います。が、わざわざご自身で独立、起業したきっかけなどをお話ししていただければ。

名倉 よく聞かれますが、実は当初から起業しようとしてのスタートではないんです。

将来はスタイリストのお仕事と想って、

美容室にお勤めしました。でも何年かすると、美容師の職業病とも言われている、最終的には入院するほどの酷い皮膚アレルギーになり、止むなく一時離れ

大変でしたね。

名倉 その後も顔のお肌も酷く、

感動した気持ちが起業のきっかけですね。私は今、ほとんど毎日ノーメイクです。



会長 普通に起業って、

モノ・ヒト・カネと三つの大きな要素を、ひとつひとつ確かめながら、準備して行くんだけど、そんなに時間は経っていませんね。

名倉 半年でスタートしましたが、とっても自分でも早かったと思いますね。

会長 平間さんはいかがですか。

平間 私の20代は、イベントコンパニオン、イベント司会業だったんですけどね。その後、いろんな世界をのぞきたくなり、Oしだったり、弁護士先生の秘書だったり、いろんなお仕事をやりました。

名倉社長 たくさんの経験をされ、たくさんの経験をされ、ある面、楽しかったんじゃないですか。

平間 でも、どれも自分には合わないことに気付きましたね。同じ一生していく仕事なら、好きな分野であった、当初のイベント企画業に戻った形になりました。

会長 ルーチンワークは、意外と得意ではなかったようですね。



平間 そうですね。元々フリー的な職業が：

会長 でも、やろうと決めた瞬間には、決意とその動きは早いんですね。

お二人は、従業員は何人おられるんですか。

名倉 役員を含め9人です。

平間 私を含め5人ですね。

会長 事業活動エリアは、やはり仙台、宮城県が中心ですか。

関係といえますか、弊社の社員は女性ですが、登録されている会社とかの関係スタッフが200人以上いますし、また、取引先の関係者は、9割男性です。そういった部分では、自分自身強い信念を持っていないと、取引が成立しなかったりお仕事の話が進まなかったり、ということが多々ありますね。私も、人間関係では苦労していますね。

会長 平間さんのイベント業も、仙台市内が多いんですか。

身が強い信念を持っていないと、取引が成立しなかったりお仕事の話が進まなかったり、ということが多々ありますね。私も、人間関係では苦労していますね。

平間 そうですね。仙台を中心とした宮城県内と、東北六県も広範囲に多くなってきましたね。

立ち入った話になりますがお二人の共通項として、仕事と家庭の両立というか、そんな面ではいかがですか。

会長 ほう、東北六県も行くんですか。

名倉 子供が3人いますが、私が起業したのは、年子を出産した数ヶ月後でした。

平間 この仕事をされていて、一番困ったな、と感じたことは、何かありますか。

最初どうして行こうか、という感じでしたね。スタート時は

名倉 たくさんあります。それが10数年続いています。

会長 私たち男は、がむしゃらに働いていた40、50代は、本当に家庭にはただ、寝に帰るみたいな面がありましたね。

会長 それはそうかもしれないですね。

名倉 6年前に再婚しましたけど、それはそれで、今度は妻の顔があって、仕事の顔と受験生の母親の顔とがありまして、何かと大変ですが、私はどれも素敵な、好きな時間ですね。



平間 私を含め5人ですね。まあ、人間

名倉 一つは技術でしようからね。収入に繋げてあげようと。名倉さんは美容ということですが。

会長 震災の時はどうでしたか。結構大変だったんでしょう。

名倉 はい。毎日学びというか、学びながら、走りながらやってきました。やはり、一番大変なことは、生身の人間を扱っているところですかね。

会長 美と常に対になっているのが健康なので、将来、介護要らずのからだづくりをと、スクールを併設しております。

会長 仕事をやりながら、家庭、子供に対する注意も払わなければならぬ。女性はやっぱり大変さがあるね。

平間 名倉さんと同じですね。家庭と仕事を両方真面目にやっているのと、やっぱり自分のバランスが取れなくなること、最近気付きましたので、あえて自分を調整するための時間を意識して作るようにしています。

名倉 それをさぼりと思ってしまうと続かないですし、頑張れないですよ。

平間 まったく同じですね。それは必要な時間なんだと思って、いい解釈をして、サボるときはサボる、遊ぶ時は遊ぶですよ。

会長 皆さんのところは、全員女性社員ですか。

会長 そうすると、女性が営業

名倉 開設されるときは、やはりリサーチをされたんでしょうが、近年そういったネイルの需要は高いということですか。

平間 それもありますが、サロン経営というより、女性が自立されることを考えて、スクール経営をやりたくてサロンを併設したということですね。

名倉 女性を自立させる？

会長 リフレッシュするのも仕事だ、と思ってやると以外と続きますね。

平間 私も一時期、男性を雇ったこともありましたけど、私の育て方が上手でなかったのか、今は全員女性です。

会長 仙台の中心部とか、そういった場所に？

名倉 お店は仙台泉中央が本店で、仙台長町にもあります。先ほどお話ししました私の皮膚アレルギー治療時に出会った、

会長 ああいった大変なことが起きると、はいそうですかって、仕事がすぐに戻る、戻すということはなかなかね。

名倉 それをさぼりと思ってしまうと続かないですし、頑張れないですよ。

平間 それもありませんが、サロン経営というより、女性が自立されることを考えて、スクール経営をやりたくてサロンを併設したということですね。

名倉 女性を自立させる？

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

平間 まったく同じですね。それは必要な時間なんだと思って、いい解釈をして、サボるときはサボる、遊ぶ時は遊ぶですよ。

会長 女性を自立させる？

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

名倉 基礎化粧品を中心とした化粧品販売がメインで、それ以外に、美容室とネイルと総合で。

会長 なるほど。女性の美に對



する強い思いが伝わりますね。平間さんはいかがでしたか。イベントなどは、なかなか大変な時期を過ごされたでしょう。

平間 はい、大変でした。あの日は金曜日でしたので、翌日の土日は結構大きなイベントが何個も抱えてました。まずスタッフに連絡がつかない、ホテルとか会場はどこも、全部……

1年ぐらいいは、震災前の100に対して、20〜30の売上の状態が続きましたね。やはり、設備の復旧には思っていたより結構時間も……

イベントというのは、企業の広告宣伝費の部類ですから、イベントどころじゃない、経費を使っている場合じゃないと、逆に私が思っていたより復興は遅かったですね。

会長 影響は結構長引いた。

平間 長引きました。それで、この先どうしようと考えたとき、新しい事業展開を、ということとでネイルとまつ毛美容をスタートさせました。

会長 影響が薄れたのは、だいたい1年半、2年ぐらいいでしたかね。

その間、意外と大変でしたね。平間 いまでも少し尾を引いていますが、あの時に、国の復興助成金などいただくことができたのが、とても助かりました。社員を切らずに会社を存続できましたから。

会長 ああいう場面に遭うというのもまた、運命なのかどうか。起業してから、結構いろいろな事柄に遭遇されてますね。

仕事を続けてきて、やって良かったことなど、所々で思うところがあるでしょうけど、どんなところですかね。



名倉 良かったことはたくさんありますが、特に言えることは、出会いですね、人との出会い。すべてが学びで、そう実感しませんでした。

会長 税理士も職業柄、いろいろな事業所、いろんな人に逢いまして。

今話が出ました出会いの中に、税理士をきちっと入れて、上手に活用した方がいいですね。顧問料を払うのであれば、もっと密になって損はない。税理士先生自身に自分の会社の今はこうなんだよと、よく理解して貰った方が本当に生きたアドバイスが出るんだと思いますね。

名倉 なるほど。抱え込んだという感じですね。名倉 その時は一時増えました

けど、逆に震災を機に、辞められた方もおり、その入れ替えが激しくて、大変でした。

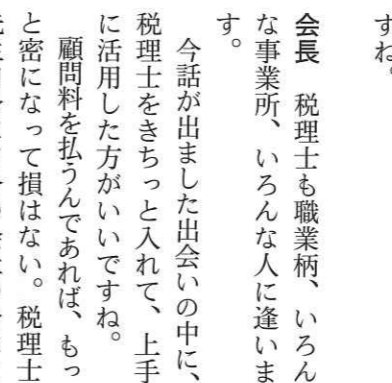
会長 学校で税金の勉強をした記憶はないですね。

名倉 納めるものだと、一応は理解しています。うふふ。

会長 税理士会では、今、小学生や高校生はもちろん、大学生や社会人に向けても、租税教育に力を入れているんですよ。イメージ的には、税金ってどう思いますか？

名倉 そうですね。サラリーマンは税務署とは直接関係しない。会社で天引きして終わり。自分の懐から納税しているという、意識、感覚がない。

平間 うーん、そうですね。



会長 自分で起業し、もし決算で100万円の利益が出れば、法人税だけで30から40万円の納税額が出る。その辺はどう思われますか？

名倉 起業当初は、納税するんだといった感覚はなかった、現実には、会社の税金ってこんなに持っていかれるんだ、という感覚がすごくありましたね。何年か経つうちに、税理士さんから、この予測だとこれくらいの税金が、この時期に納税することを学んで、自然に理解してますけどね。

りますか。

平間 ニュースで変なことを見聞きすると、やはりいやな気持ちになりますね。でも、客観的に考えると、税金で日本は守られている、何かあった時に、いろんなインフラ施設とかに助けられている部分があると。マイナス部分ばかりにばかり目が行きがちですが、日本全体で生活しているという視点から言えば、凄く守られている自分自身が、そう実感できるんですね。

—— 凄く守られている国に住んでいる。

平間 はい。それが税金で、そういう所に活かされているというところは、震災以降特に感じますね。

租税教育というか、娘が「学校でこういうことがあった、こういうために税金は払うんですよ」と言ってきたんですね。なるほど、そういう税の知識を得て、これから社会に出て行くんだ、きちんと教育していただいているなと感じましたね。

会長 娘さんに教えられるお母さん。(一同大笑い) 今月、1月24日の土曜日です



が、税理士会では、「女性の社会進出を支える税制について考えよう」というテーマで、一般の市民の方々を対象に、イベントというか、市民フォーラムを、メトロポリタン仙台で開催します。これは、多くの社会人に、税について関心を持ってもらい、税は自分自身に関わる身近な問題と考えるだけでなく、自身の声として、意見や疑問を発言できる場を目的にしています。お二人も、是非参加してください。

名倉 税金が、今後女性の社会進出のために、具体的にどう活用されるのかなと、逆に要望はたくさんありますね。どうやって、女性の声が反映されて実現されるのだろうかとか。

その市民フォーラムもとって

も興味深いですね。

会長 女性の社会進出というのには、非常に抽象的なんです。働くことなのか、仕事をもつことなのか、これらを全部総合的に言ってる話なんじゃないかな。

税理士会では、「税制建議」という制度によって、税制改正の要望をガンガンやっています。

—— 女性の社会進出登用は、政府の重要政策ですが、保育所をもっと作って、病児保育をどうしてくれるんだ、法人税をもっと安くとかを、主婦の面、母親の面、社長の立場で、もっと提言をすべきなんじゃないかな。

会長 取られているという感覚から抜け出して、払ったものを使う使ったんだ、どう使っているんだという、自分の感覚を持つことが本来の意味での納税者なんじゃないかな。

名倉 女性が社会進出する中で、何が問題だと言えるのか、何がクリアされたら社会進出するのか、どうしたら子供を生むのか、そういう声を聞いてあげられる窓口的になっていけたらと、凄く考えます。

—— お二人は、税金について、学校で教わった記憶はありますか。

名倉 学校で税金の勉強をした記憶はないですね。

会長 税理士会では、今、小学生や高校生はもちろん、大学生や社会人に向けても、租税教育に力を入れているんですよ。イメージ的には、税金ってどう思いますか？

名倉 納めるものだと、一応は理解しています。うふふ。



会長 お給料を貰っていた時もあるでしょう？ その時はどう思っていましたか？

平間 取られていると思っていましたね。

平間 立場によって変わってきますが、うちの社員を例にすると、会社の稼ぎ時の夕方から客が増えてくる時間に、保育園のお迎えで退社せざるを得ない状況が出ます。

名倉 わが社では、毎朝全員でミーティングをしています。その中で、美を通じて女性を外見だけでなく、内面からも美しくなって貰う、家庭の普通のお母さんが美しく変わっていくことが、次の世代にプラスの影響を与える、これがわが社のコンセプトです。



会長 うーん、どの会社でもみられることですね。

平間 このように、女性の社会進出と家庭との問題を、国はどうサポートしてくれるんですか、経営者はどう対処すべきなのかとかがとっても重要なことだと思いますね。

そういう意味で、今度の税理士会の市民フォーラムで、女性の発言の場を設けることは、非常に有意義なことですね。

—— 話は変わりますが、今年のビジョンとか抱負について、

会長 そうですよ。サラリーマンは、手取りでしかものを考えない。給料の源泉所得税は、不思議な制度なんです。皆さんも会社の税金問題は、税務署と対して関係する。サラリーマンは税務署とは直接関係しない。会社で天引きして終わり。自分の懐から納税しているという、意識、感覚がない。

平間 うーん、そうですね。

会長 自分で起業し、もし決算で100万円の利益が出れば、法人税だけで30から40万円の納税額が出る。その辺はどう思われますか？

名倉 起業当初は、納税するんだといった感覚はなかった、現実には、会社の税金ってこんなに持っていかれるんだ、という感覚がすごくありましたね。何年か経つうちに、税理士さんから、この予測だとこれくらいの税金が、この時期に納税することを学んで、自然に理解してますけどね。

会長 資金繰りやいろいろ苦労しながら会社を動かしていると、税金の使い途は、やはり気にな

お話しただきたいのですが。名倉 わが社では、毎朝全員でミーティングをしています。その中で、美を通じて女性を外見だけでなく、内面からも美しくなって貰う、家庭の普通のお母さんが美しく変わっていくことが、次の世代にプラスの影響を与える、これがわが社のコンセプトです。

将来的には、外面にも内面にも本物の美を継承していくような、美容学校の設立、教育を通じての創設を想っています。

会長 平間さんの今年の目標、抱負についてはどうですか。

平間 震災後、女性の自立をサポートしたいと考えています。安倍総理が言う前です。(笑)。外で働く女性だけの自立ではなく、家庭で子育てしているお母さんの社会性との両方をサポートすることを考えています。

外で一生懸命働いて家で何も

しないお母さんではなく、女性でありながら家庭的にも社会的にも愛をもちながら、女性としてゆとりを持った人生を楽しむことが最終的な幸せの形だと、私自身が辿り着きました。女性の自立をサポートすることが会

の自立をサポートすることが会

社の目標となっています。

—— 素晴らしい目標ですね。人生のトータルコーディネーターと言えますね。

平間 はい、そうなんです、それを考えると、悩みは次から次としなければならぬことが、沢山出てくることです。

名倉 一つのことをやろうとすると、付随してしなければならぬことが沢山出てきます。それをクリアしているだけで、周りから見ると凄いことをしているように見えるようです。必要性があつてしたことが、結果として今に繋がったんだと思いません。

女性として働き通して行くには、必要なものはいっぱいありますから。

会長 女性は男と違って、仕事の他に家庭にも配慮しなければならぬ現実があります。非常に大変なことですね。理解はしていたつもりでしたが、今日、お話を伺って改めて女性の大変さを実感しました。そう考えると、皆さんはなかなか太れませんね（一同大笑い）。

だからお二人ともスタイルが

宜しいんですね。

今日は働く女性の大変さに改めて目を開かされた思いです。

また、男性より女性の決断の速さも感じました。

今日は、具体的に中身の濃い、楽しいお話をしていたいただき有難うございました。



—— 本日はありがとうございます。お二人のご健闘をお祈りいたします。



# 短歌

会話なくテレビに向けた食卓に

まぶしく並ぶ ランチオンマット

西村 晴夫（青森）

春を待ち耐える病葉いつの日か

孤り散りけり定めひとしく

熙 燕（仙台北）

伊藤 熙

新しき水族館に満天の

星照るごとく水母舞ひたり

われよりも背丈伸びたる孫たちに

困まれ年越し蕎麦を食べぬつ

豊岡 百蔵（酒田）

亡き父の爛酒忍ぶ長火鉢

生家の蔵に使う人無く

佐久の天竜（山形）

佐久間健二

雪が降る音をたて降るふり返る

雪の足跡もう消えている

倭 岳流（大河原）

小原靖一郎